

## 2013年度 障がい者等地域生活支援セミナー

### 「地域における共生社会の実現に向けて」～困りごとは地域の宝！～

障がいのある方の地域生活を支援する上で、昨年より障害者虐待防止法が施行され障害者総合支援法への改正が実施されました。これらの法律の目的や理念は、障がいのある方の権利利益の擁護、個人の意思や自己決定を尊重し、障がいがあっても自分らしく地域で暮らし続けることができる共生社会の実現を目指しています。

セミナーでは、障がいのある方の地域生活支援におけるニーズや課題を把握し、解決や地域づくりについて釧路での実践を学びます。後半は、各自の地域での困りごと（＝「宝物」）を持ち寄り討議し、地域課題の解決の糸口をつかむことを目的としています。共生社会の実現に向けた地域づくりのため、社会福祉士としての専門性を発揮し、分野を超えて実践の場で求められている支援とは何かを考えます。ふるってご参加をお待ちしております。

《主催》 公益社団法人北海道社会福祉士会

《日時》 平成25年11月23日（土）

13時00分～16時00分（受付は12時30分～）

《会場》 札幌市社会福祉総合センター4階大研修室

札幌市中央区大通西19丁目（地下鉄東西線「西18丁目」駅徒歩3分）

《定員》 200人

《参加対象》 障がい者支援に関わる社会福祉士、その他社会福祉に関心のある方

《参加費》 会員500円、非会員1,000円

《内容》

講演（13:05～14:30 受付は12:30～）

「一人ひとりの困りごとが地域の宝になる地域づくり実践」

講師：社会福祉士 日置 真世 氏

グループ討議（14:40～16:00）

「私こんなことで困ってます！～困りごと持ち寄りミーティング～」

コーディネーター：社会福祉士 日置 真世 氏

《講師からのメッセージ》

今回のセミナーのテーマは「困りごとは地域の宝！」  
つついネガティブになりがちな『困りごと』ですが、実は地域を変えたり、創っていったりするきっかけとなる大事な存在。社会福祉士はまさにそのお宝の元と向き合うのが役割と言えます。具体的な『困りごと』を出し合って、語り合って、解決するプロセスに人のつながりができ、いろいろな人たちの力が発揮され、地域の潜在能力が発掘されます。困りごとを宝に変える『場』を参加者のみなさんで創造、体験してみましょう。『場』を創るための小道具として家で眠っているお茶菓子やご当地スイーツの持ち込みを大募集！みなさん、有意義な学びの場を共有しましょう。ご協力をよろしくお願いします。



《申込方法》下記の申込用紙をFAX等にて送付ください。

(郵送される場合は、お手数でも申込書をコピーしてお使いください)

《申込・問い合わせ先》

公益社団法人北海道社会福祉士会

〒001-0010 札幌市北区北10条西4丁目1 SCビル2階

TEL 011-717-6886 FAX 011-717-6887

北海道社会福祉士会 行

《FAX 011-717-6887》

## 「2013年度障がい者等地域生活支援セミナー」

### 参加申込書

参加者氏名	
会員の有無	会員(会員番号 ) 非会員 北海道社会福祉士会会員の有無について、いずれかに○印をつけてください。会員の方は会員番号もご記入願います
性別	男性・女性
年代	代
所属事業所名	
現在の業務の 経験年数	年
受講に際し、特別な配慮が必要な場合は、具体的にご記入ください。	

性別、年代、業務経験年数は、グループ分けの際の参考にします。  
記載された個人情報 は本研修のみに用います。